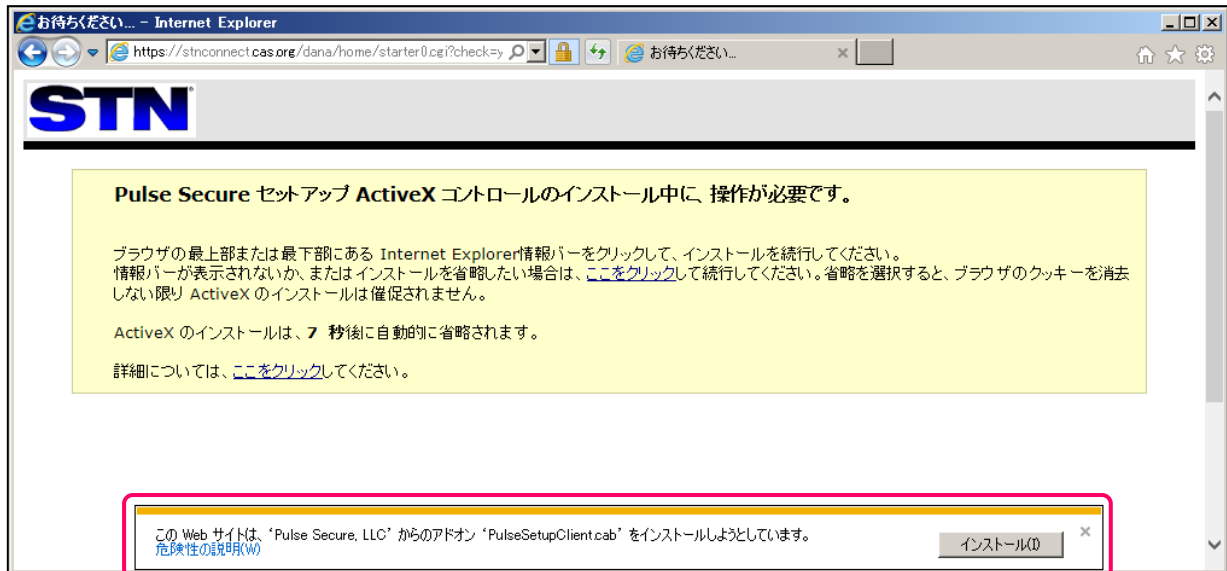


SSL-VPN 接続に必要な Pulse Secure JSAM アドオンのインストールについて

STN Express で SSL-VPN 接続を行うためには、ユーザー（クライアント）側で SSL-VPN 接続のためのアドオンをインストールする必要があります。アドオンのインストールは最初の 1 回のみです。一度実行した後は、メッセージは表示されません。

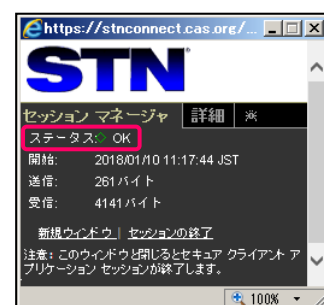
- ① STN Express から「STN 東京セキュア接続」を選択後、ブラウザで「STN Tokyo」をクリックすると、下記の情報バーが表示されます（*1）。



- ② 「インストール」をクリックすると、下記のようなインストールと実行の確認画面が表示されます（*2）。JSAM Tool は Java Secure Application Manager の略で、SSL-VPN 接続でアプリケーションを実行するために必要なアドオンです。ここでは「はい」を選択します（「いいえ」を選択すると接続できません）。



- ③ インストール後、セッションマネージャのステータスが「OK」になれば SSL-VPN 接続が可能です。



*1 ポップアップブロックを設定している場合にはセッションマネージャウィンドウを開くことができず、エラーが表示されます。その場合は、「ツール」メニューの「ポップアップブロックを無効にする」を選択するか、「ポップアップブロックの設定」において、「ブロック時に情報バーを表示する」設定にし、信頼済みサイトに *.cas.org（または stnconnect.cas.org）を追加してください。

*2 インストール画面が表示されない場合

1. Java のバージョンが古い（最新版を推奨）

対処法: Java のアップデートを行う。

2. IE で Java を使用する設定になっていない。

対処法: 「ツール」メニュー > 「インターネットオプション」 > 「セキュリティ」タブを選択し、「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックする。設定の中にある「スクリプト」の項目で「Java アプレットのスクリプト」で「有効にする」を選択する。

3. Java コントロールパネルで、ブラウザで Java の実行を許可していない。

対処法: Java コントロールパネルの「セキュリティ」タブを開き、「ブラウザで Java コンテンツを有効にする」にチェックを付ける。「適用」、「OK」の順にクリックし、ブラウザを再起動する。